

富山大学 創薬・製剤コース

	1限 (8:45-10:15)	2限 (10:30-12:00)	3限 (13:00-14:30)	4限 (14:45-16:15)
7/30 (月)	入校式	講義1: 製剤とDDS 1 Quality by Design (QbD)法を用いた製剤設計 (薬 大貫)	【A班】実習1 QbD法に基づく製剤の処方設計と調製(薬 大貫, 林)	【B班】実習2 製造工程に沿った錠剤の試作と物性評価(薬総研)
7/31 (火)	講義2: 製剤とDDS 2 機械学習を活用した錠剤の製剤設計 (薬 林)	講義3: 製剤とDDS 3 ナノ脂質粒子の特性とDDSへの利用 (薬 中野)	【A班】実習3 応答曲面法による製剤特性予測と最適処方の決定(薬 大貫, 林)	【B班】実習4 医薬品の品質試験と評価(薬総研)
8/1 (水)	講義4: 抗体医薬とワクチン1 免疫の制御機構とワクチン開発 (薬総研 高津)	講義5: 抗体医薬とワクチン2 抗体医薬品開発 (工 磯部)	【A班】実習2 製造工程に沿った錠剤の試作と物性評価(薬総研)	【B班】実習1 QbD法に基づく製剤の処方設計と調製(薬 大貫, 林)
8/2 (木)	講義6: 分子標的薬1 肺がんの分子標的治療(薬 櫻井)	講義7: 創薬化学1 飲む目薬開発: 血液網膜関門薬物輸送 /膜輸送タンパク質をターゲットとする創薬 (薬 細谷/酒井)	【A班】実習4 医薬品の品質試験と評価(薬総研)	【B班】実習3 応答曲面法による製剤特性予測と最適処方の決定(薬 大貫, 林)
8/3 (金)	県内製薬企業におけるインターンシップ型実習 (5名1班で、各企業2日間の実習を行う)			
8/6 (月)	ダイト, テイカ製薬, 東亜薬品 (3社×5名=15名)			
8/7 (火)	セミナー: 和漢薬と現代医療 (和 早川他)			
8/8 (水)	セミナー: 和漢薬と現代医療 (和 早川他)		施設見学:「薬の富山について学ぶツアー」	
8/9 (木)	講義8: 再生医療と創薬1 ヒト乾燥羊膜を用いた再生医療 (医 二階堂)	講義9: 再生医療と創薬2 ヒト乾燥羊膜を用いた角膜再生医療 (医・病 宮腰)	講義10: 分子標的薬2 Mammalian Target of Rapamycin (mTOR) 阻害薬(バーゼル大・Biozentrum 下林)	講義11: 創薬化学2 糖尿病治療薬開発(薬 笹岡/医 戸邊)
8/10 (金)	講義12: 臨床検査と創薬1 体外診断薬としての感染症起炎菌迅速検査法の創薬と臨床応用(医 仁井見)	講義13: 臨床検査と創薬2 個別化医療と検査創薬(医 北島)	講義14: 医薬品の法令 (PMDA)	まとめ・学生交流会